

# 第三地区 コミュニティ

令和6年2月号  
【令和6年2月20日発行】

発行者：第三地区コミュニティ推進委員会  
事務局：〒410-0822 沼津市下香貫楊原750-4  
TEL：055-934-8003（第三地区センター内）

発行責任者：岩崎 一美  
編集責任者：長倉 正彦



西島町巡行



中連合みこし



祭典会場渡御

餅投げと子供たち



神男の海中みそぎ



抽選会賞品贈呈

また、恒例の餅まき  
他に今回初めての試  
みとして、祭の最後  
に豪華な賞品が用意  
され「お楽しみ抽選  
会」があり大変賑わ  
いました。



神男の餅投げ

## 第三地区コミュニティ地域活性化事業 第23回 厳冬海中みそぎ祭り

第二十三回「二社厳冬海中みそぎ祭り」が一月十四(日)、牛臥山公園の小浜海岸で開催されました。  
当日は好天に恵まれ、大勢の見物客が来場しました。  
今回から、地域の皆さまが奉納したのぼり旗約六十本ほどが小浜海岸までの道筋に立てられ、祭会場までが一層華やかにになりました。  
式典と神事が終了後、この祭りのハイライトになっている海中みそぎが披露され、見物客は禪姿の神男(かみお)達による厳冬の海中での神神輿(さかきみこし)の渡御(とぎよ)を見守り、みそぎを終えて戻ってきた勇壮で逞しい神男達に、惜しめない拍手喝采が送られました。  
また、恒例の餅まき  
他に今回初めての試  
みとして、祭の最後  
に豪華な賞品が用意  
され「お楽しみ抽選  
会」があり大変賑わ  
いました。



奉納のぼり旗



祭典会場へ向かう行列

## 第三小学校 昔の遊びの会 令和5年12月18日 校内体育館にて

第三小学校主催による「昔の遊びの会」が開催され、一年生児童が第三中老人クラブ連合会、我入道連合壮寿会(老人会)の皆さんの指導で輪投げ、綾取り、お手玉、おはじき、羽根つき、けん玉、だるま落とし、コマまわしに挑戦しました。  
児童の皆さんは一人二種目を約一時間、楽しそうに体験しましたが、けん玉、だるま落とし、コマまわしは大苦戦で、中でもコマまわしは難しかった様です。羽根つきは動きが速いので老人会の皆さんが息切れしていました。



綾取り



始まりの歌



けん玉



羽根つき



お手玉



輪投げ



式典会場玄関前



来賓の皆様



式典会場

# 成人式を迎えた皆さま おめでとござります

令和六年一月七日日曜日の十時から、第三地区センターで第三地区二十歳の集い式典が開催されました。第三地区は沼津市でも二番目に成人式対象者が多い地区で、今年の新成人は一九一名、出席者は一六一名でした。

皆さまが第三地区の発展のため貢献して頂けることを期待します。人との出会い、繋がりを大切に素敵な大人になってください。



誓いの言葉

恩師紹介

## 楊原神社・大朝神社 しめ縄作り

十二月二十三日(土)に吉田神社社殿内で、楊原神社と大朝神社の氏子によるしめ縄作りを行いました。同時に一月のみそぎ祭りで神男が海を渡御する榊神輿のしめ縄も作りました。

下香貫地区では材料の稲わらを調達できる稲作農家が少なく、また、しめ縄作りの技術を持っている人の高齢化により、このしめ縄作りも段々と難しくなってきました。

他の地域では、色々な技術の継承のため子供たちにも作り方を教えている所もあり、当地のしめ縄作りにおいても必要と感しています。



氏子の皆さんの技

# これ、詐欺です!

**二七警察官**  
あなたのキャッシュカードが悪用されています!  
これから警察官が確認に行きます

**二七市職員**  
払い戻しがあります!  
今日なら特別に手続き出来ます

下香貫地区は沼津市の中で最も特殊詐欺被害が多い地域です。

【令和五年の特殊詐欺被害】  
☆沼津市全体 三九七件  
★下香貫地区 一〇一件

被害は特に高齢の女性に多く、昼間の一人になる時間帯に固定電話が狙われるようです。

詐欺の手法も益々巧妙化し、次々と新しい手法が現れるので、電話でのお金についての話は全て詐欺を疑い、一旦電話を切り警察や交番へ連絡し、絶対に相手から言われるままの行動はしないようにしましょう。

## 《編集後記》

右の記事の通り、雑がみは燃やさないで分別回収すれば再利用可能な資源となるので、第三地区の各世帯で少しでも意識して分別していただくと、毎月何トンかの雑がみが回収できます。皆様の協力をお願いします。

広報部 長倉正彦



塩満自治会館にて



塩満自治会回収雑がみ

では令和2年9月から令和6年1月までの累計回収量は7227kgを回収しました。

## 沼津市自治会連合会 住みよい環境部会 雑がみ取組み状況視察

十月二十三日(月)に自治会連合会部会の各地区連合自治会長の皆様が、塩満自治会の雑がみ取組み状況の視察に来られ、昨秋一番の冷え込みの中、朝八時から熱心に雑がみ取組みを検分し、現在の分別回収状況をつぶさに見て回りました。

その後、塩満の自治会館に戻り、塩川部会長の挨拶の後、出席者でフリーディスカッションを行ない「雑がみの取組み」についての問題点等々の意見交換を交えながら見解をまとめました。

- ① 取組みは小さくても、地球温暖化問題に大きく寄与する大切な役割を周知徹底する
- ② 将来を担う子供たちの環境教育にも欠かせない重要な取組みであること
- ③ 各自治会にとっても、自治会への大切な還元金が増加することは大きな取組みである

小さな取組みに、まずはこの部会の皆様に関心をもって頂くことで、沼津市全体に「ざつがみの輪が広がること」を期待しています。